

平成28年2月19日  
産業振興センター

## 杉並区観光事業に関する基本的な考え方について

杉並区は、これまでも「にぎわいを創出し、商機に繋げる」という基本的な考え方のもと、区の特徴である閑静で住みやすい「住宅地」と、商圈内の「にぎわい」という、相反する要素が調和した「杉並らしい観光事業」を目指し、推進してまいりました。

しかし、実施してきた事業は、訪日外国人の増や地方創生への対応等、近年、急激に増大する観光需要の中で、観光施策の進むべき体系的な方向性が定まらないまま、対処的かつ断片的に進められてきた経過があります。

このため、今後、これまでの取り組みを踏襲しつつ、より効果的に、区内商業・産業の活性化に資する観光事業を展開するための基本的な考え方について、産業振興計画を補完する基本的方向性として、審議会のご意見を踏まえ、下記の通り策定作業を進めてまいります。

### 記

#### 1 杉並区観光事業に関する基本的な考え方のポイント

別添資料のとおり

#### 2 今後の進め方

基本的な考え方のポイント及び本日のご意見を踏まえ、作業を進め、翌年度以降、産業振興審議会等のご意見をいただいた上で、杉並区の観光事業に関する基本的な考え方をまとめます。

#### 3 主なスケジュール（予定）

- |             |                                       |
|-------------|---------------------------------------|
| ○平成28年2月19日 | 基本的な考え方のポイントに関する意見聴取                  |
| ○平成28年5月    | 素案を策定し、産業振興審議会から意見聴取                  |
| ○平成28年5月～9月 | 外部有識者（学識、旅行会社、コンサル等）から意見聴取の上、素案の修正・調整 |
| ○平成28年10月   | 策定                                    |